

## パイプが横笛に！？

### －日高中・ものづくり体験教室－

11月7日(金)、中紀地域職業訓練センター(小瀬晴雄理事長)においてものづくり体験教室が開かれ、日高中学校(坂田豊校長)の2年生生徒ら80人が、本立て作りやこて絵作り、横笛作りなどに挑戦しました。

始めに小瀬理事長が「ものづくりをする過程において、難しさや工夫、達成感や喜びを感じて欲しい」と挨拶。生徒らは木工・左官・配管の3部門に分かれて、技能者の方から説明を受けながらものづくりを開始しました。

左官部門では、こて絵で絵馬を描いたほか、壁塗りに挑戦。また、木工部門では木材をノコギリで切るなどして加工し、スライド式の本立てを作りました。

配管部門で横笛作りに挑戦した西崎雄大君は「面白かったです。(パイプに)穴を開けるのが難しかったけど、削る工程が楽しかったです。長いパイプから笛が出来るとは思わなくてびっくりしました」と話していました。

この体験教室は、職業訓練法人中紀技能訓練協会の主催で、近隣の中学校を対象に実施されています。



## どこが分岐点だったの？

### －日高中・薬物乱用防止劇－

11月20日(木)、日高中学校(坂田豊校長)において、りら創造芸術高等専修学校(山上範子校長・紀美野町)の生徒らが演じる薬物乱用防止劇が上演されました。

劇では、日頃の疲れから逃げたい一心で危険ドラッグに手を出し破滅してしまう高校生が、いったいどこが分岐点だったのかと別の可能性を模索する様子が表現されました。

日高中生徒会長の玉置一茂君は「迫真の演技に感動しました。誤った道に進まないための点がどこにあるのか考えさせられました」と話していました。

## 志賀小前で啓発

### －わかやま冬の交通安全運動－

「わかやま冬の交通安全運動」実施期間初日の12月1日(月)、志賀小学校前の県道において日高町交通指導員会(北垣順一会長)が御坊警察署(筧一郎署長)の協力のもと、啓発活動を実施。この日は指導員9名のほか松本町長、小宮副町長らも参加して、安全運転を呼び掛けました。





## いつもお仕事おつかれさま —内保・園児らが職場訪問—

11月21日(金)、内原保育所(尾崎和代所長)の園児らが勤労感謝の日を前に、職場訪問をしました。

園児らは、パン工房サンフル日高、役場、高家駐在所、日高広域消防本部の順番で訪問。役場では、働く人への感謝として、松本町長に花束を手渡したあと、役場の中を見学しました。

## デンマークとの友好の証 —キンセンカの苗を植栽—

11月12日(水)、日高町ボランティア連絡協議会(松本マリ子会長)メンバーの方々が、町ふれあいセンター駐車場の花壇にキンセンカの苗800株を植えました。

キンセンカは、故ヨハネス・クヌッセン機関長が好きだった花で、2月～3月頃に見頃を迎えるそうです。この日は松本町長も応援に駆け付け、ボランティアの方々と一緒に苗を植えました。苗は、町内の小学校のほか、日高高校にも贈られました。



### 先月号の記事に関する訂正とお詫び

広報ひだか12月号(先月号)の「まちのわだい」コーナーに掲載しました、第59回日高町老人ゲートボール大会の記事におきまして、優勝チームを「荆木Bチーム」表記しましたが、正しくは「萩原Bチーム」です。訂正するとともに、関係されるみなさまに大変ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びいたします。

## 日高町の魅力を紹介 —首長が語る～わがまち輝きメッセージ～—

11月25日(火)、温泉館「海の里」みちしおの湯において、テレビ和歌山の番組「首長が語る～わがまち輝きメッセージ～」の収録が行われました。

収録には松本町長のほか、濱正彦旅館民宿組合長、石家良昭商工会長らがゲスト出演され、日高クエや黒竹の民芸品などをPR。クエ鍋を試食したアナウンサーは「ホントに美味しい!」と絶賛していました。

また、今後の施策について訊かれた町長は、第1に防災対策、第2に福祉施策とし、心情としている「信念と情熱」を紹介しながら想いを語りました。

この番組は12月14日にテレビ和歌山で放送されたほか、和歌山県町村会のホームページでもご覧になることができます。

